

小学6年 国語「私と本」

ねらい

- ・読書に親しみ、自分にとっての『大切な1冊』を見つけることができる。
- ・文章を読んで、あらすじをまとめ、感想やその本の魅力をまとめることができる。

学習展開（5時間）

- ① 学習のゴール「私の『大切な1冊』を紹介しよう」を知り、学習の見通しを持つ。
- ② 教師と学校司書の紹介を聞き、学習のゴールの見通しを持つ。
- ③ 紹介する本を決め、
 - ・本のテーマ
 - ・あらすじ
 - ・魅力をまとめる。
- ④ タブレットを活用して、紹介カードを書く。
- ⑤ 友達と本を紹介しあい、感想を伝え合う。

指導のポイント

- ・本に詳しい学校司書がすぐ助言、支援できるように、図書館で授業を行った。
- ・紹介カードは教科書の紹介文を参考に、
 - ①本のテーマ
 - ②問いかけ
 - ③あらすじ
 - ④魅力
 - ⑤私にとっての本とはの構成にすることで、教科書の例や教師が提示した例を参考にしながら書くことができるようにした。
- ・タブレット（ミライシード・オクリンクプラス）で作成することで、推敲しやすく、友達の紹介文も参照しやすいようにした。



学校図書館との関わり

- ・学校司書と相談し、紹介する本を選ぶ際に司書にとっての『大切な一冊』を紹介してもらうことで、自分にとっての本とは何かを考えたり、大切な一冊を考えたりする時の参考にした。
- ・紹介する本が決まらない児童への支援。
- ・あらすじやその本の魅力、テーマをまとめる際、本を読みこむことが難しい児童への支援。